

**2015 年度 北信越学生サッカー選手権大会
兼 第 39 回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会要項**

1. 名 称 北信越学生サッカー選手権大会兼総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会
2. 目 的 本大会は北信越地域の大学が平等の立場において、北信越地域の覇者たると、総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント（以下全日本大会という）に北信越代表として出場する栄誉を競うとともに、競技を通じて体力と人格の向上を期し、併せてサッカー競技の普及発展に寄与することを目的とする。
3. 主 催 北信越サッカー協会並びに、北信越大学サッカー連盟が主催する。
4. 主 管 開催県サッカー協会並びに、開催県大学サッカー連盟が主催する。
5. 期 日 予選リーグ

第 1 節	平成 27 年 4 月 25 日（土）・5 月 3 日（日）
第 2 節	5 月 5 日（火）・5 月 9 日（土）
第 3 節	5 月 16 日（土）
決勝トーナメント 1 回戦	5 月 30 日（土）・5 月 31 日（日）
準々決勝	6 月 13 日（土）・14 日（日）
準決勝	6 月 20 日（土）
3 位決定戦・決勝	6 月 21 日（日）
6. 会 場 各県（別紙参照）
7. 参加申込 別紙参照
8. 組 合 せ 別紙参照
9. 参加資格 本大会に参加するチームは（財）日本サッカー協会並びに、全日本大学サッカー連盟に登録されている単独の大学の学生を以て構成されているチームであって、次の資格を有する者に限る。
 - (1) 大会実施年度の加盟登録手続きを完了し会費納入済チームであること。
 - (2) チームを構成する選手の中に外国籍を有する選手が含まれる場合は 3 名以内に限る。
 - (3) 本大会並びに、全日本大会まで試合を続けられるチームであること。
 - (4) 参加資格に疑義ある場合は、北信越大学サッカー連盟が北信越サッカー協会と協議して裁定する。
10. 参加選手の変更 参加選手の変更を行うチームは、「2015 年度総理大臣杯大会北信越大会 運営計画」に記された日までに、「選手エントリー変更用紙」に記載の上、メールにて大会事務局へ送付すること。**ただし、背番号の変更は認めない。**
11. 試合の方法 (1) 前年度の北信越大学リーグの戦績および入替戦の戦績より、1 部リーグ所属チームはその順位に従い、決勝トーナメントヘシードとする。2 部リーグ所属チームは、前年度の年間ランキング（総理大臣杯北信越大会および北信越大学サッカーリーグの戦績をポイント化したもの）に従い、A～C の予選リーグへ自動的に割り振る。ただし、前年度と同

一の予選グループが生じた場合に限り、北信越大学連盟運営委員会の承諾を経て、事務局が予選リーグの対戦を割り振ることができる。

(2) 予選リーグ

A、及びCリーグでは1～3位を、Bリーグでは1～4位を決定する。それぞれのリーグにおいて総当たり戦を実施する。

(3) 決勝トーナメント

1部リーグ所属チームの8チームと、A～Cリーグの1位チーム(3チーム)、A～Cリーグの2位チームの中から1チームをワイルドカード(1チーム)として、合計12チームにより決勝トーナメントを実施する。ワイルドカードは以下の項目の順で順位を決定する。

①試合のゴールディファレンス(総得点－総失点)

②全試合の総得点

③前年度のランキング

(4) 予選リーグは試合時間を90分とし、同点の場合でも延長戦は行わない。試合の勝者は3点、引き分けは1点、敗者は0点の勝点が与えられ、勝点の多い順に、順位を決定する。但し、勝点と同じ場合は以下の項目の順で順位を決定する。

①当該チーム同士の対戦成績(勝敗)

②全試合の総得点

③フェアプレーポイントによる比較(よりフェアプレーのチームが上位)

④前年度のランキング

(5) 決勝トーナメントにおいて、90分間で勝敗が決定しない場合は20分を限度とする延長戦を行い、尚、決しない時にはペナルティーキック方式より次進出チーム及び優勝チームを決定する。ただし、3決定戦においては延長戦を行わず、即ペナルティーキック方式によって順位を決定する。

(6) 試合の競技規則は大会実施年度(財)日本サッカー協会制定の競技規則による。但し、必要のある時は試合中を通じて予め提出された交代要員のうち3名に限り交替することができる。交替要員の数は7名以内に限り、氏名と背番号を予め出場選手リストに記入して提出しなければならない。

(7) 主審より退場処分を命じられた選手は、次の本大会の試合に出場できない。また、大会中累積警告が2回となった選手は本大会の1試合に出場できない。但し、予選リーグによる累積警告は決勝トーナメントには持ち越さない。処分の追加等、以後の処置については連盟運営委員会が北信越サッカー協会規律・フェアプレー委員会と協議して決定する。また、大会の最終戦等の事情により出場停止処分を消化する試合がない場合、および平行して開催される諸大会(天皇杯、社会人リーグなど)で受けた出場停止を消化する必要がある場合においても、連盟運営委員会は北信越サッカー協会規律・フェ

アプレー委員会と協議し、その消化方法等について決定を行う。

- (8) 試合の中止・順延については、北信越大学サッカー連盟が定める、「中止・順延等の取り扱いに関する内規」に従うものとする。

12. ユニフォーム 各チームは、(財)日本サッカー協会に登録された色彩のユニフォームを使用し、各選手は参加申込書に記入したものと同一の背番号を付したユニフォームを着用しなければならない。また、各チームは上述ユニフォームと全く色彩の異なる予備のユニフォームを準備しなければならない。
13. 代表者会議 各試合開始原則 70 分前より会場本部席において代表者会議を行うこととし、参加チームの代表者は必ず出席する。
14. その他 (1) 練習会場は原則として斡旋しない。
(2) 試合開始前のグラウンド内での練習は試合時刻原則 25 分前より約 10 分間とする。(ピッチコンディション不良の場合は許可しない場合がある。)
(3) マルチボールシステムについて
ゴールラインとタッチラインに、ボールを持ったボールボーイ 4 名、ボールを待たないボールボーイ 4 名、計 8 名を原則配置する。
(4) 試合日までに選手登録を完了し、27 年度の選手証が届くように手続きを行うこと。試合の際には 27 年度の選手証を持参すること。
ただし、予選リーグに関しては web 登録のコピーと本人の顔が確認できるその他の証明書(学生証、免許証など)にて試合に出場することができる。決勝トーナメントの試合に関しては、選手証がなければ原則試合に出場することができない。
(5) 試合前の選手確認について
試合前、両チームの代表者は審判団による用具点検時にメンバー表に記載されている相手選手の背番号・氏名・選手証の顔写真を照合し、本人であることを確認する。予選リーグの場合に限り、web 登録のコピーと本人の顔が確認できるその他の証明書での照合を可能とする。
(6) エントリー用紙と web 登録の写し(「チーム情報」「継続登録選手一覧」「追加登録選手一覧」)に記載される選手氏名に間違いがないか、必ず確認してから送付すること。
(7) 学生は各自、ゲームの際は保険証もしくはその写しを持参する。

15. 大会事務局

事務局長：東 良道

住 所：〒390-1295

長野県松本市新村 2095-1 松本大学人間健康学部

FAX : 0263-48-7290 (大学代表)

携 帯 : 090-1868-0557 (東)

Eメール : souridaijinhai_hokushinetsu@yahoo.co.jp